



ヒメイカ（ミミイカ目ヒメイカ科） *Idiosepius paradoxus*

大きさ：外套（がいとう）長さ 1.5cm。

分布：日本国内では房総半島から九州、南西諸島。

浅い砂泥底のアマモ場に生息する。成熟したメスで外套長 2cm 程度で、世界最小のイカとされている。背面から出した粘液で、アマモなどに付着して生活する。卵もアマモなどの海藻に 1 粒ずつ産みつける。